

- 会場:本願清水イトヨの里
- 講師:本願清水イトヨの里館長 森 誠一(岐阜協立大学教授)
- 参加者数:7名(陽明中自然部の生徒6名及び顧問教諭1名)
- 内容:ワクワク講義タイムでは、イトヨを含むトゲウオの種類や特徴、生息地などを写真で学びました。イトヨは20℃以下の冷たい水にしか生息できないことを学ぶとともに、大野市の湧水環境も学習しました。続いて、本願清水イトヨ生息地で、冬のイトヨの様子を観察したり、イトヨを捕獲し、鱗板やトゲに実際に触れたりしました。ドキドキ研究タイムでは、レクチャールームでイトヨの体の部位の名称や役割、生態について学びました。イトヨの標本を用いて、体の部位5箇所を計測しました。また、計測データを分析し、体の特徴について推測もしました。講座が終わるころには、生徒のみなさんは器具の扱いにも慣れ、「研究者の卵」に見えました。※今回は天候を考慮し、餌生物の捕獲・調査は行いませんでした。

9:30~ ワクワク講義タイム 座学と本願清水イトヨ生息地にてイトヨ観察



捕獲したイトヨについて説明を聞いたり、実際にやさしく触れたりしました。



10:30~ ドキドキ研究タイム (イトヨの体を調べてみよう! 体長計測など)



慣れないノグスに悪戦苦闘しながら10個体を計測し、データを作成しました。データの分析を行い、イトヨの体の秘密を探りました。最後に講義のまとめを発表しました。講座終了後は、イトヨのピンバッジガチャにチャレンジして楽しみました。

